

The Pathology Company

Leica
BIOSYSTEMS

大切な包埋作業のための 最適ソリューション

HistoCore Arcadia パラフィン包埋装置



包埋の重要性を把握しているゆえに

広い作業エリア



左右対称で見通しのよいワークスペースにより、注意力を逸らすことなく、カセット、モールド、およびその他のアクセサリを温かく保ち、スムーズなワークフローが確保されます。

余裕のあるトレー



簡単に開くトレーは、カセットおよびモールドに効率的にアクセスでき、スムーズなバッチ処理が可能です。トレーの蓋は温度を安定的に保つために、半開きの状態にしておくことが可能です。

安定性



操作性に関わるエルゴノミックなリストパッドが付き、非常に難度の高い生検試料を包埋する際でも手元をしっかり安定させ、精密な操作がしやすくなります。

お客様の
ニーズに合った
包埋システムを
作りました。



- ▶ HistoCore Arcadia は、スムーズなワークフロー、シンプルな操作、そして正確なコントロールを可能にします。
- ▶ リストパッドにより、快適性と安定性が向上します。
- ▶ 小さな生検試料の包埋に活躍する拡大鏡や、HistoCore Arcadia 包埋システムの直観的な操作およびモニターを可能にする LCD タッチスクリーンを装備しています。

ワークフローの各ステップを改善させました。

クリアな視認性



明るい白色LEDは、ほとんどの透明な試料のコントラストと視認性を向上させます。ワイドなレンズを使用し、直線的に配置されたユーザーフレンドリーな拡大鏡が付いていますので、微細で非常に手間がかかっていた、生検試料を包埋する作業効率が大幅に改善されます。

余裕のある冷却スペース



信頼性は非常に重要です。そのために周辺温度に応じて高い作業量を維持するコールドプレートを作りました。自己制御のメカニズムが広い表面をつねに最適な温度に保ち、スムーズなワークフローを実現します。

クリーニングが簡単



クリーニングしやすい金属製フレームとシリコンコーティングのリストパッドを採用。頑丈な構造の特殊なスクレイパーを使用することで、すべての溝やすき間を清潔に保つことができます。

技術仕様

▶ HistoCore Arcadia H – パラフィンディスペンサー

作動温度：	50 °C ~ 75 °C、1 °C 刻みで調節可能。
着脱式トレイ：	約 100 カセット (PELORIS II のバスケットに対応)
パラフィンタンク：	最大 4 リッター
照明：	LED 白色
ディスプレイ：	5.7 インチの静電容量式 LCD タッチスクリーン
その他の仕様：	
電源：	100-120 V AC、220-240 V AC、50/60Hz
消費電力：	最大 1000 W
動作保証温度：	+20 °C ~ +30 °C
寸法 (D x W x H)：	600 mm x 560 mm x 385 mm
重量：	25 kg
オプション品：	<ul style="list-style-type: none">ユーザーフレンドリーな拡大鏡溶融パラフィン用プレフィルターフットスイッチ

▶ HistoCore Arcadia C – コールドプレート

作動温度：	-6 °C (自己制御)
最低保証作業能力：	30 分間に 60 ブロックの凝固
その他の仕様：	
電源：	100V/110-120 V AC/220-240 V AC、50/60Hz
消費電力：	最大 400 W
使用温度範囲：	+20 °C ~ +30 °C
寸法 (D x W x H)：	605 mm x 400 mm x 385 mm
重量：	30 kg

▶ EG F – 加熱式ピンセット

寸法 (D x W x H)：	155 mm x 80 mm x 100 mm
重量：	約 1.5 kg
作動温度 (先端温度)：	55 °C ~ 70 °C



包埋のためのトータルソリューション

- ▶ 優れたセクションングのためには入念な包埋と適切なオリエンテーションが必要です。このプロセスに伴う、繰り返し動作による疲労を防ぐために人間工学的に改良されたピンセットをお選びください。
- ▶ 包埋時に正しいパラフィンを選択することは、薄片試料作製時に質の高いセクションングを行うために非常に重要なことです。ライカの広範な製品ラインナップからお客様の検査室のニーズに合った最適なパラフィンワックスをお選びください。
- ▶ Surgipath 9000 TRIMEASE は、パラフィン包埋ブロックの余分なバリを安全に取り除く装置です。
- ▶ Parafree ベースモールドの使用により、従来型のベースモールドよりも高い壁部によりワックスのバリ発生を防ぎます。

ライカ バイオシステムズ

ライカ バイオシステムズは、ワークフローソリューションおよび自動化における世界的リーダーであり、患者様の生命を守るためにがん診断を進化させるべく尽力しております。ライカ バイオシステムズは、解剖病理学の検査室と研究者に対して、試料作製、染色からイメージングおよび記録に至るまで、病理学プロセスにおける各ステップをカバーする広範な製品ラインナップを提供しています。使い勝手に優れた、一貫して信頼性の高い製品を提供することで、ワークフロー効率および診断信頼性の向上に寄与します。ライカ バイオシステムズは、100ヶ国以上で事業展開し、本社はドイツのヌスロッホにあります。

ライカ バイオシステムズ – 緊密なネットワークのカスタマーサービスを世界的に展開するリーディングカンパニーです。

北米セールス&カスタマーサポート

North America	800 248 0123
アジア / 太平洋セールス&カスタマーサポート	
Australia	1800 625 286
China	+85 2 2564 6699
Japan	+81 3 6758 5690
South Korea	+82 2 3416 4500
New Zealand	0800 400 589
Singapore	+65 6550 5999

ヨーロッパセールス&カスタマーサポート

ヨーロッパの営業所 / 販売店の詳細情報は、弊社ウェブサイトでご確認ください。



ライカ バイオシステムズは
製品、品質およびサポートを
一つに統合してお届けしています。

ワークフローの改善や診断の明確性を高める
ソリューションを提供し、本当に必要なもの—
患者様に対するよりよいケアを実現する手助け
をいたします。